

令和4年第2次補正予算

# 国内肥料資源利用拡大対策について

～国内資源を使って肥料を製造する事業者向け～

海外からの輸入原料に依存した肥料から、国内資源を活用した肥料への転換を進めるため、肥料の原料供給者・製造事業者・肥料利用者が連携して取り組む「農家が使いやすい肥料」作りを支援します。

## 支援対象者（事業実施主体）

肥料の品質の確保等に関する法律に基づき登録を受けている者又は届出を行っている者

※上記要件を満たす者を含むコンソーシアムとしても申請可能です。

## 支援の内容

### 【総合推進支援（ソフト支援）】

- ①肥料の試作
- ②国内資源由来肥料を用いた栽培実証及び成分分析
- ③事業の効率的な取組に必要な調査
- ④取組拡大のための情報発信
- ⑤加工・分析等に必要な機械の導入



肥料の試作

### 【施設総合整備支援（ハード支援）】

- ⑥肥料製造施設等の整備



ペレット化設備の導入

※補助率は、⑤⑥が1 / 2以内、それ以外は定額です

## 補助対象経費

- 機械器具費(加工・分析機器、肥料運搬車等)
- 資材購入費（試作に必要な原料等）
- 資材運搬費
- 備品費
- 会場借料
- 通信・運搬費
- 施設等の整備又は改修に必要な経費
- 借上費
- 印刷製本費
- 消耗品費
- 情報発信費
- 燃料費
- 旅費
- 謝金
- 委託費
- 役務費
- 雑役務費
- 賃金等

## 申請方法

肥料製造事業者※

①申請（事業実施計画書の提出）



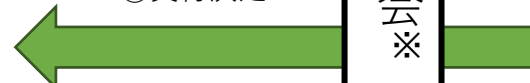
②採択通知



③交付申請



④交付決定



都道府県協議会※

地方農政局等

※取組範囲が都道府県域を越える場合は、直接、地方農政局等へ申請することも可能です。

## スケジュール

第1次募集：  
12月21日～1月20日  
（令和4年度の取組）

第2次募集：  
2月上旬開始予定  
（令和5年度の取組）

※原則、取組範囲が都道府県域を超える場合は公募、超えない場合は都道府県協議会を通じた要望の取りまとめを行います。



## 事業実施計画書の作成

事業実施主体は、連携計画を添付した事業実施計画を作成して、申請をします。

### 【成果目標】

取組内容に合わせた成果目標を設定します。

成果目標（例）	現状値 (A)	目標値 (B)	増加量 (B-A)
(ハード支援を活用する場合) 国内資源由来肥料の 販売数量又は提供数量を増加	100t	300t	200t

### 【取組内容】

取組内容や取組時期を記載します。

(例) ハード支援を活用する場合

- ・施設：堆肥入り混合肥料製造施設
- ・導入予定場所：○県○市○番地
- ・規格・能力：○トン/日処理
- ・収支計画

※ハード支援とソフト支援を活用する場合は、ソフト支援の目標や取組も併せて設定します。

### 【連携計画】

国内肥料資源の利用拡大に向けて事業実施主体が連携するプレイヤーと取組内容を整理します。

※申請時点で具体的なプレイヤーを記載できない場合は、想定されるプレイヤーや地域等を記載。

(例)

肥料原料供給者

A農協

堆肥入り混合肥料Bの原料となる堆肥の  
製造・供給

肥料利用者

B農協

新たな堆肥入り混合肥料Bの効果検証・  
散布に必要な機械導入

事業の詳細はこちら▶



関係事業者間の連携を推進するため、事業者情報を一元的に収集し、互いに閲覧できるマッチングサイトを開設しました。

農林水産省

令和5年1月